



YOUR COMPETITIVE EDGE



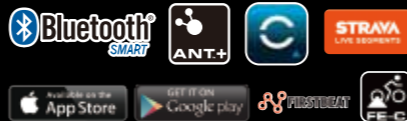
NEW

# Edge520J

GARMIN  
GPS内蔵サイクルコンピューター  
エッジ520ジェイ【日本版】

Edge520J  
品番:136807 UPC:753759150662  
価格: ¥ 36,000 (税別)

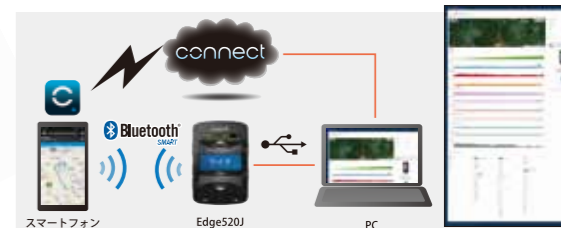
Edge520J セット  
品番:136903 UPC:753759153052  
価格: ¥ 49,800 (税別)



## Edge520J

より軽く、よりコンパクトに、より高性能に...  
レースでの上位入賞を目指すライダー達へ!

Strava Live Segments、カラーディスプレイ、ローラー台連携、FTP自動計測、サイクリングダイナミクスという機能をアップしながら、空気抵抗の削減、軽量化、小型化を行った、その結果がEdge520Jです。



### ライディング中も終了後もデータの共有や発信が自由自在

Bluetooth対応のスマートフォンと接続する事により、ライディング中の位置情報をリアルタイムに発信。ライディング終了時にSTOPボタンを押せばアクティビティデータをGarmin Connectに自動でアップロード。逆に入れ忘れたコースデータはGarmin ConnectからEdge520Jにその場で送信する事も可能。新機能のユニット間通信では、友人のEdge520Jにセグメント、コース、ワークアウトをワイヤレスで転送できるためリアルとバーチャルを混在させたレースも手軽に開催。

### LiveTrack機能

スタート前にEdge520JとスマートフォンをBluetoothでリンク。Garmin Connect Mobile内のLiveTrackからメールアドレス、FacebookやTwitterアカウントを指定してスタート!それと同時に送られたメールやSNSへのポストを受け取った件間は、そこに記載のリンクをクリックすれば地図上にリアルタイムで位置情報が表示されます。これまでは孤独だったロングライドもネットの向こうの友人と一緒に楽しむ事が可能になりました。

### 通知機能(スマートノーティファイ)

接続したスマートフォンへの着信やショートメール受信があった場合は、通知機能に連動してEdge520Jの画面でお知らせ。ショートメールの内容も確認出来ますので、ライディングを中断する必要がありません。※Bluetooth LE接続時に使用可能

### 日本版追加機能

GPS/GLONASS/みちびきで都心のビル街も山深い峠道でも衛星のロストが少なくなります。多数に及ぶパートレニング関連データ項目を5つのカテゴリーに細分化。アクティビティプロフィールやコース名などにおいて、英数字以外にカナ入力を可能としました。

### 付属品

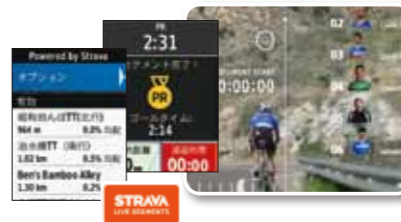


### OPTION



### STRAVA LIVE SEGMENTS

世界的にサービスが行われている走行履歴管理サイト「STRAVA」のデータが使用可能になりました。予め「STRAVA」のプレミアムメンバーに登録後、お気に入りコースのセグメントデータをEdge520Jにローディング。そのコースの最速ライダー(セグメントリーダー)との仮想レースがリアルタイムに楽しめます。走行後のアクティビティアップロードにより、セグメント内の順位が確認できますので、自分の実力やトレーニングによる結果を確認する事ができます。セグメントリーダーの他にも過去の走行履歴を元に、自分自身との仮想レースも楽しめます。Garmin Connectの設定で、Garmin Connectのセグメント機能とSTRAVAのセグメント機能を切り替えながらお使い頂けます。



### FTPの自動計測

パートレニングでの基準データとして重要なFTP(Functional Threshold Power: 機能的作業閾値パワー)は、1時間の間漕ぎつづける事が可能なパワーの最大値。既存モデルでは各方式に基づいた計算を行いつつながらFTPを推測する必要がありましたが、Edge520Jではこの値がデータ項目として表示されますので、よりパートレニングが身近になりました。



### サイクリングVO2Max

運動能力そのものを表すと言われるVO2Max(最大酸素摂取量)は、これまで、トレッドミルとマスクによる運動で測定されていましたが、Edge520Jでは心拍計とパワー計との併用でこれを計算します。トレーニングを積む事による達成感を確認する事ができます。(パワー計はVector2J/Vector2SJ/VectorJ/VectorSJに対応)



### リカバリータイム

トレーニングを終えた後にはその身体を回復させるため、必ずレストタイムが必要になります。心拍計とパワー計の併用にてトレーニングで消耗した体力が回復されるまでの時間を推定します。(パワー計はVector2J/Vector2SJ/VectorJ/VectorSJに対応)



### ローラー台との接続機能

ANT+の規格である「FE-C(Fitness Equipment Control)」に対応したローラー台(屋内トレーナー)とペアリングを行う事で、Edge520J側から負荷設定をしたりパワー値に合わせて負荷を自動調整する事が可能になります。対応製品は、Tacx: Bushido Smart, Vortex Smart ELITE: Real Tubo Muin B+, Real Axiom B+, Real Tour B+, Real E-motion B+



### SHIMANO Di2 ワイヤレスユニット対応

SHIMANO Di2ワイヤレスユニットとANT+で接続する事により、ギアポジション(フロント/リア)、Di2バッテリー残量、ギア比がEdge520Jのディスプレイで確認出来ます。視線移動が少なくするため、よりライディングに集中する事ができます。



基本仕様	サイズ(mm)	W49xH73xD21	メモリスロット	-	基本仕様	プレミアムハートレートセンサー	●(セットに付属)	
	重量	60g	別売マップソース対応	-		センサー類	スピードセンサー	●(セットに付属)
	ディスプレイ	サイズ(mm)	W35xH47	画面カスタマイズ		●	ケイデンスセンサー	●(セットに付属)
		ピクセル数	200x265(カラーディスプレイ)	気圧高度計		●	パワー計	●(別売)
	稼働時間	約15時間	ラップ数	180時間		データ連携	Garmin Connect Mobile	●
	防水性能	IPX7	自動ポーズ/自動ラップ	●			LiveTrack機能	●
	使用電池	充電式内蔵リチウム	スタート警告	●			自動アップロード	●
	使用温度域	-20~60°C	自動スクロール	●			天気データ受信	●
	GPS性能	高感度(GPS/GLONASS/みちびき)	バーチャルパートナーアラート	●			ワークアウト管理	●
	タッチパネル	-	セグメント	●			コース管理	●
バックライト	●	VO2Max	●	データ管理	●			
地図搭載	-	リカバリーアドバイザー	●	ユニット間通信	●(セグメント、コース、ワークアウト)			
ナビゲーション機能	-	サイクリングダイナミクス	●	接続/Bluetooth, Bluetooth LE, ANT+	●			
登録可能ポイント数	約200ポイント			通知機能	●※			
付属品	〈単品〉操作マニュアル、microUSBケーブル、ハンドルステムマウント、延長アウトフロントマウント 〈セット〉操作マニュアル、microUSBケーブル、ハンドルステムマウント、延長アウトフロントマウント、プレミアムハートレートセンサー、スピードセンサー、ケイデンスセンサー							

※スマートフォンがBluetooth LEに対応している場合のみ使用可能

2015年10月版